

# 令和6年度 気仙沼市立津谷中学校グランドデザイン

誰一人取り残さない～leave no one behind～



## 学校教育目標

「**創造的で、自律し、  
対話・協働で進む生徒の育成**」

## 4つのキーワード

「**自律**」  
「**尊重**」「**対話・協働**」「**探究・創造**」

学校教育目標を4つのキーワードで示しました

## 育成を目指す資質・能力

**批判的思考力**  
**多面的・総合的に考える力**  
**他者と協力する力**  
**進んで参加する態度**  
**多様性**



気仙沼市  
基本方針

- 主体的な学びによる生きる力の育成
- 気仙沼らしい学びの創出
- まち全体で子どもを育む環境づくり
- ライフステージに応じた学習・交流活動の充実

気仙沼市  
教育パッケージ  
令和6年度から10年間  
1.8億円規模  
ふるさと応援基金  
(ふるさと納税)を活用  
「人口減でも  
人材豊富に」



学習指導要領

文部科学省

生きる力の育成

- 持続可能な社会の創り手の育成
- 主体的・対話的で深い学びのための授業改善
- 社会に開かれた教育課程
- カリキュラム・マネジメント



宮城県

第2期

教育振興基本計画

- 志を育み、明るい未来の創造
- 5つの提言
- 主体的・対話的で深い学びのための授業改善

## 日常の見取りによる生徒理解と客観的なデータに基づいた個別最適な学びと協働的な学びの指導・支援

### 指導の個別化と協働的な学び

### 学習の個性化と協働的な学び

教師と生徒で創る授業  
真正な学び

(オーセンティック)

教科の見方・考え方

目標・課題 → 自力解決 →

協働解決 → 自力解決 →

まとめ → 振り返り

英語の必要性の講話/  
英語の基礎・基本～体験型学習  
英検受検の推奨  
不登校生徒への授業配信  
A I 型教材の活用

単元内自由進度学習

(一人学習が最低8時間以上の  
単元または複数単元)

単元構想/学習の手引き

学習計画/振り返り

(スプレッドシート)

学習材の選択/

A I 型教材の活用

掲示物等の準備

構成的協働/非構成的協働

総合的な学習の時間

(向が丘楽習)

みやぎの志教育

(手段としての)

ESD及び海洋学習・

海洋教育を主軸として

個人探究学習

(ゼミ形式/無学年制)

講話・体験によるinput

課題の設定/情報の収集

/整理・分析/

まとめ・表現

自律的学習

タイムマネジメント

(セルフプランシート)

放課後学習

授業と往還した

家庭学習

(スプレッドシートの活用)

A I 型教材の活用

総授業時数における時数の割合(しっかり教えて しっかり任せる)

60%～75%

20～35%

5%

## 1人1台端末による日常的なICTの活用

特別活動(学校行事・生徒会活動)の自主的・自治的活動の推進/特別の教科 道徳の充実/生徒指導の充実

幼稚園・小学校・中学校・本吉響高校・図書館・公民館との連携推進

ESD/海洋学習・海洋教育 防災学習 読書活動

非認知能力  
自己肯定感・自己有用感の育成

業務改善・働き方改革の推進

5時間授業日に対応した退勤時刻 校務DX化

## 地域とともにある学校

コミュニティ・スクール(学校運営協議会)の活動の部会化・PTA・同窓会・地域との連携